

L'aile d'Howl



寒くなってきました！雪の季節も
間近ですがハンドを楽しんで
みんなで温まろう！

【ライル・ドウル：ホウルの翼(仏語)】

2010年11月号

1

湯沢 JC カップに出場してきました

去る10月16日～17日、ちょうど花巻市総合体育館で県中学校新人戦が開催されている頃、花巻クラブジュニアは秋田県湯沢市で開催された第3回湯沢 JC カップに出場してきました。湯沢 JC カップとは、2007年に湯沢市で秋田わか杉国体ハンドボール競技が開催されたことを記念し、同市の青年会議所が主催しているプライベート大会です。ちなみに2008年に行なわれた第1回大会では、我が花巻クラブジュニアは準優勝を収めています。小学生の大会では珍しい(?)入場行進に始まり、その後の始球式では「こまちちゃん」という地元 PR マスコットが登場し、シュートを行なった選手を応援していました。



さて今回は地元秋田県、山形県、宮城県などから男女合わせて13チームが集まりましたが、各小学校の学習発表会や他のスポーツイベントと重なったこともあり、岩手県からは花巻のみの出場。岩手県代表として頑張るぞ！という気合のもと、子どもたちは秋季県南大会優勝の勢いそのままに試合に臨みました。

男子は初戦、富谷 JHC (宮城県) の B チームと対戦。相手のミスからみんなで走り、22-5 の大差で初戦突破します。続く2回戦では大曲ハンド(秋田)と対戦します。パスカットやポストパスがうまく決まる反面、サイズは小さいながらも速攻のワンパスがバンバン決まる相手に突き放され、16-22 で敗れ、翌日の3位決定戦に回りました。

女子は第一試合、地元の湯沢ハンドスポ少を12-4で破り、その勢いで決勝進出を目指して準決勝で富谷 JHC と対戦。しかし、身長のある両エースにロングシュートを決められ、必死に食らいついていくも14-19でゲームセット。男子と同じく3位決定戦に回ることになりました。



翌日の3位決定戦では、男子は昨日の課題をクリアし、地元・湯沢ハンドスポ少に25-10の大差で勝利し、見事3位の成績を収めることができました。女子は羽後町ハンド(秋田)との試合で、なかなかシュートが決まらず、その決定力不足が響いて8-12で負け、4位となりました。

ちなみに2日目には、元全日本キャプテンで岩手でもおなじみの中川善雄選手(元大崎電気)によるハンドボールクリニックが開催されました(花巻クラブジュニアは帰着時間の関係上参加せず)。

その後に行なわれた決勝戦では、男女とも富谷 JHC が優勝。創部してまだ数年ですが、今野先生のご指導のもと着実に力をつけてきた様子です。2月の大沼杯で対戦できればいいですね！
今回チーム数は少なかったものの、中学生並みの身長があって剛速球を投げる子あり、速攻の走りが速く、フェイントがすごく切れる子あり、と東北エリアのレベルアップが大いに期待できる大会だったと思います。
この場を借りて、本大会の運営にご尽力いただいた湯沢市青年会議所の皆様に感謝申し上げます。
来年も是非よろしく願いいたします。

2

小学生ハンドボール教室は大人気！！

恒例となりました秋季小学生ハンドボール教室。花巻市体育協会主催のもと、花巻市総合体育館にて10月25日から毎週月曜日、5回シリーズで開催されました。
初回集まった小学生は、花巻クラブジュニア以外のメンバーが30名！しかもそのうち20名が今回初めて参加するというので、関係者一同も嬉しい悲鳴！特に低学年からの参加が増えているようです。本当に賑やかなスタートを切りました！



教室を一日終えてみると、「楽しかった！」という声が大多数。見学していた親御さんたちも、子どもたちが一生懸命ボールを追い、投げている姿を微笑ましく観ていました。中には、既に少年団入りを考え始めた子も。これまで地道に取り組んできたPR活動、花巻で各種全国大会が行なわれるという機運のもと、着実に底辺拡大の成果を感じているスタッフ一同でした。これからもたくさんお友達を連れて教室に参加してほしいですね！



3

県高校新人戦は波乱の結果！花巻南男子おめでとう

11月5日～7日、先月の高校秋季大会に続き、県高校新人大会が花巻市総合体育館にて開催されました。秋季大会の結果からも混戦が予想された今回の大会でしたが、まさに混戦。男子は惜しくも盛岡一高に初戦で敗れたものの、斉藤崇監督率いる花巻北高が着実に力をつけている模様。組み合わせ次第では上位に食い込んでくるだろう戦いぶりを見せてくれました。また、今回特筆すべきは花巻南高！女子高時代に過去全国優勝を果たしたことは有名ですが、男女共学になり、男子部の創部以来初のベスト4入り！しかもシード校である盛岡四高を破っての快挙です。花巻クラブジュニアからの経験者、花巻中、花巻北中の卒業生を数名擁してのチーム編成。これからますますのパワーアップに期待が高まります。男子決勝は、前回の高総体の決勝と同じ顔合わせとなり、不来方高と盛岡一高の対戦。結果は不来方高が連覇を飾りましたが、点差はたったの3点。この冬の過ごし方でこの結果がどのように動くのか、今から非常に楽しみです。

女子は同じく、3年生が少なかったために高総体から1、2年生が経験を積んできた不来方高が決勝に進みましたが、逆ブロックを勝ち上がったのは白百合高！ベスト4まで勝ち上がった花巻北高を下して初の決勝進出を果たしました。こちらも男子と同じく不来方高が3年連続の優勝を果たしました。しかしこちらも4点差となかなかの僅差。女子も油断できない上位の接戦が今後も予想されます。

さて、来月は岩手県総合選手権大会があります。高校生たちは社会人チーム相手にどこまで健闘できるか楽しみです。

L'aile d'Howl (ライル・ドウル)

2010年11月号

2010年11月25日 発行

発行：花巻市ハンドボール協会